「愛知県基幹的広域防災拠点」の整備

大規模災害時に、全国の防災機関と連携・連動して災害応急活動を展開。

「県土全体の災害対応力」の強化が急務

基本方針

- ○「空港・高速道路」のダブルアクセス性を確保
- ○本部機能として「24時間危機管理体制」を確保
  愛知県・名古屋市の「消防学校の共同設置」
- ○「支援要員」のベースキャンプ機能を確保
- ○「緊急支援物資」の備蓄と中継・分配機能を確保
- ○広域医療搬送拠点臨時医療施設(SCU)を設置
- ○中部圏の「基幹的な拠点」としても貢献

『南海トラフ応急対策活動計画』(内閣府)に基づき、"愛知県全域"を対象とした「後方支援機能」を確保

規模 19.2ha

「豊山町エリア」は、豊山町において計画

平常時は、「消防学校」、「公園」として活用

愛知の大型事業・プロジェクト

2022年度	名古屋競馬場移転開業(4月) 第17回食育推進全国大会 in あいち(6/18-19) 国際芸術祭「あいち2022」(7/30-10/10) FIA世界ラリー選手権ラリージャパン(11/10-13) ジブリパーク I 期開園(11/1) 県政150周年記念式典(11/27)
2023年度	ジブリパーク II 期開園(2023年度中) FIA世界ラリー選手権ラリージャパン(11/16-19) トヨタ自動車の新研究開発施設が稼働(650ha:県企業庁が造成)
2024年度	STATION Aiオープン(10月)
2025年度	愛知国際アリーナ(新体育館)オープン(夏) 基幹的広域防災拠点整備[県営名古屋空港隣接]
2026年度	第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)(9/19-10/4) 第5回アジアパラ競技大会(10月)
2027年度～	リニア中央新幹線(東京ー名古屋間)開業 中部国際空港第二滑走路供用

地域のこと行政に関するご相談は安井しんじ事務所へお寄せください！

愛知県議会議員
安井しんじ事務所
〒455-0801 名古屋市港区小碓二丁目263番地
第2アークヒルズ港ビル1階
(※当知1丁目バス停下車)
TEL (052) **398-0247** FAX (052) **398-0252**
E-mail：sinzi_yasui@yahoo.co.jp URL：http://sinzi.jp/

YouTube 安井しんじ 検索
＊ページ管理者の都合により削除されることがあります。

事務所から200m東に無料駐車場が7台分ございます。事務所西隣に有料駐車場もございます。

愛知県議会議員
編集・発行　安井しんじ事務所　28号

安井しんじ 事務所だより

〒455-0801 名古屋市港区小碓二丁目263番地 第2アークヒルズ港ビル1階　TEL (052) 398-0247　FAX (052) 398-0252

愛知県ビッグプロジェクト特集

保存版

愛知県議会12月定例議会一般質問が、12月7日付中日新聞朝刊とネットニュースに取り上げられました！！

▼令和4年12月中日新聞の記事

介護の経歴嫌がらせ　業界の現状を問題視　議員が県に指摘

安井議員は、介護業界で、資格取得を目指す介護職員に対し、介護事業者が受験に必要な実務経験証明書の交付を拒否する事例があることを紹介した。介護業界の「キャリア（経歴）ハラスメント（嫌がらせ）」と呼んで問題視。県に、今後の取り組みをただした。

安井議員は、高齢者介護事業所と障害福祉サービス事業所に勤める人を対象にアンケートを実施し、結果を示した。介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格取得を目指す女性ら二人の事例を説明した。

介護業界では、資格取得でキャリアアップすると、仕事内容が大きく変わる特徴があるという。資格取得前の仕事内容を担う人材がいないことなどを理由に、証明書の交付を拒むケースがあるとみられ、「介護現場の慢性的な人手不足が背景にある」と指摘した。

橋本礼子福祉局長は「証明書の適切な交付に関する法令などの規定や職員のキャリアアップに取り組む必要性などを介護事業者にしっかりと周知する」と答弁した。

▼ネットニュースに掲載されました

県議会、一般質問・夜間中学、豊田西高が候補　7議員が登壇

2022年12月7日 05時05分 (12月7日 05時06分更新)

介護の経歴嫌がらせ　業界の現状を問題視　議員が県に指摘

安井議員は、介護業界で、資格取得を目指す介護職員に対し、介護事業者が受験に必要な実務経験証明書の交付を拒否する事例があることを紹介した。介護業界の「キャリア（経歴）ハラスメント（嫌がらせ）」と呼んで問題視。県に、今後の取り組みをただした。

安井議員は、高齢者介護事業所と障害福祉サービス事業所に勤める人を対象にアンケートを実施し、結果を示した。介護支援専門員（ケアマネジャー）の資格取得を目指す女性ら二人の事例を説明した。

介護業界では、資格取得でキャリアアップすると、仕事内容が大きく変わる特徴があるという。資格取得前の仕事内容を担う人材がいないことなどを理由に、証明書の交付を拒むケースがあるとみられ、「介護現場の慢性的な人手不足が背景にある」と指摘した。

橋本礼子福祉局長は「証明書の適切な交付に関する法令などの規定や職員のキャリアアップに取り組む必要性などを介護事業者にしっかりと周知する」と答弁した。

登壇の様子▶

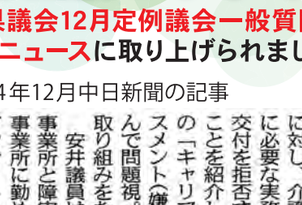
ジブリパークの整備事業

2005年に開催された愛知万博の理念と成果を次世代に継承するため、愛・地球博記念公園内にスタジオジブリ作品の世界観を表現する5つのエリアを配置した"ジブリパーク"を公園施設として整備し、国内外からの多くの来園者に楽しんでもらえる公園を目指す。

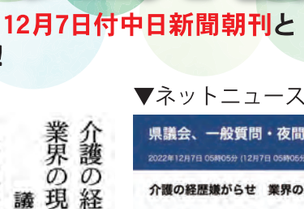
2022年11月1日に3エリアをオープンし、残りの2エリアは2023年度中に開園予定。

Ⅰ　2022年11月1日開園の3エリア

青春の丘（約0.8ha）



ジブリの大倉庫（約0.8ha）



どんどこ森（約1.8ha）

Ⅱ　2023年度中に開園予定の2エリア

もののけの里（約0.8ha）

魔女の谷（約2.9ha）

ジブリパーク整備(5エリア)の概要

- ◆ 整備面積　：約7.1ha
  (愛・地球博記念公園全体は約194ha)
- ◆ 総事業費　：約340億円
- ◆ 想定来場者数　：約180万人
  (愛・地球博記念公園全体は約280万人)
- ◆ 経済波及効果　：約840億円(整備時)
  約480億円/年(開園後)

© スタジオジブリ

スポーツを活用した地域振興・魅力発信

全国･世界に打ち出せるスポーツ大会を召致･育成し、地域活性化につなげる取組を推進。

第20回アジア競技大会（2026/愛知･名古屋）

■大会会期　2026年9月19日（土）～10月4日（日）［16日間］

■参加者数　選手団（選手･チーム役員）IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。
最大15,000人

■実施競技　約40競技（想定）

■競技会場
パリオリンピックで実施する競技のうち、31競技43会場を仮決定

■選手村
名古屋競馬場跡地の他、県内で分散

20th Asian Games Aichi-Nagoya 2026 HOST CITY

▼「マラソンフェスティバル ナゴヤ･愛知2023」の開催

▼「新城ラリー 2022」

第5回アジアパラ競技大会

■大会会期　2026年10月の7日間(想定)

■参加者数　選手団（選手･チーム役員）4,000人程度（想定）

■実施競技　18競技（想定）

■競技会場　アジア競技大会の会場を中心に活用（想定）

■選手村　アジア競技大会のメイン選手村を活用

FIA世界ラリー選手権ラリージャパンの開催(2023年)

○ラリー最高峰に位置する世界選手権。欧州を中心に世界で開催され、2023年シーズンも11月に最終戦を愛知･岐阜で開催

■大会会期：2023年11月16日（木）～19日（日）[4日間]

■競技主催：トヨタモータースポーツクラブ、MOSCO、豊田市

■興行主体：ラリージャパン2023実行委員会
（豊田市、恵那市、トヨタモータースポーツクラブ、MOSCO、豊田まちづくり㈱）

愛知国際アリーナ（新体育館）の整備

2026年のアジア競技大会にも利用できるよう、2025年夏のオープンに向けて新体育館の整備を推進。

施設デザイン･景観

▼愛知県新体育館外観デザイン

世界に誇る名古屋城の城跡に広がる名城公園の自然と一体感を創出する「樹形アリーナ」
（隅 研吾氏による外観デザイン）

○ 建築面積 約２６,５００㎡
○ 延床面積 約６３,０００㎡
○ 設置場所 名城公園北園

施設計画

【メインアリーナ観客席数】

最大収容人数	１７,０００席（立見含む）
大相撲開催時	１１,０００席（両国国技館と同程度）
フィギュアスケート	国際大会開催時　１４,１００席
バスケットボール	国際大会決勝戦時　１５,０００席

スケジュール

2021年度　：契約、設計
2022年度～：設計･建設工事（2022年7月 本体工事着手）
2025年度　：夏オープン予定
2026年度　：第20回アジア競技大会（2026/愛知･名古屋）

の整備・運営

「Aichi-Startup戦略」(2018年10月策定)の実現に向け、スタートアップの創出･育成･展開･誘致を図る支援拠点「STATION Ai」を、「ソフトバンク株式会社」が総力を挙げて整備･運営。

県とソフトバンク株式会社がそれぞれ有する世界的なネットワークの有機的な化学反応により、世界に類例のないスタートアップ･コミュニティの形成を目指す。

ソフトバンク株式会社による提案

◎ 本提案のビジョン
『すべての人にスタートアップのワクワクを』

◎ 5つのコンセプト
①「Technology 技術力」、②「Global 海外」、③「Comfortable 快適」、④「Diversity 多様性」、⑤「Collaborate コラボレーション」

施設概要

- 設置場所　名古屋市昭和区鶴舞
- 延床面積　23,098㎡（地上7階）
- 敷地面積　7,332.11㎡
- 施　　設　スタートアップ･パートナー企業等向けオフィス、テックラボ、イベントスペース、産業偉人展示施設、宿泊施設、託児施設、カフェ･レストラン　等

事業概要

- 事業手法　PFI（BTコンセッション方式）設計･建設及び運営･維持管理
- 事業期間　設計･建設：3年　運営･維持管理：10年
- 契約額　約143億円
- 運営権対価　2.55億円

事業スケジュール

- 2022年度～　設計･建設工事
- 2024年度　10月オープン（予定）

リニア中央新幹線の整備

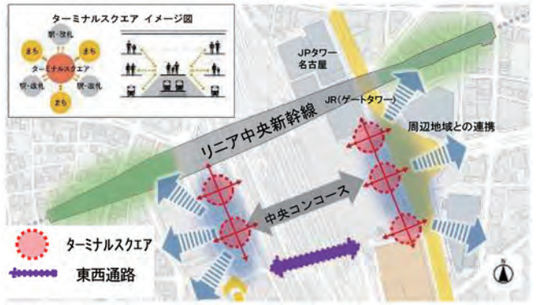
リニア中央新幹線の整備

愛知県内の主な工事状況

名古屋駅のスーパーターミナル化

【ターミナルスクエア】

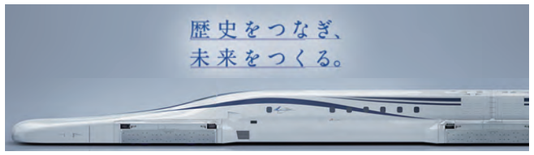
乗換先が一目で見渡せ、上下移動も円滑にでき、案内機能も備えた広場空間を5か所設置。



2027年度にリニア中央新幹線(東京ー名古屋間を40分)開業予定。

リニア開業による首都圏との時間短縮効果をより広域的に波及させるため、名古屋駅のスーパーターミナル化、名古屋駅からの鉄道ネットワークの充実強化等の取組を推進。

名古屋駅からの鉄道ネットワークの充実強化

【名古屋駅と西三河主要都市の速達化】

知立駅付近の連続立体交差化や、名鉄三河線の一部複線化などにより、名古屋駅ー豊田市中心部駅間などの所要時間を短縮。